

## ギリシャ共産党からの連帯メッセージ

### 科学的社会主義とプロレタリア国際主義は世界変革の武器であり原則だ

同志諸君、

十月社会主義大革命の103周年を記念して日本の各地で〈思想運動〉が組織する集会に対し、われわれからのあいさつを送る。

十月大革命は、世界を変え、より高次の社会経済体制である社会主義・共産主義への移行の時代が到来したことを告げた世界史的な事件だった。それは、人間による人間の搾取が廃絶された体制、科学技術の大きな成果が人間の必要を満たすために活用される体制だった。

それがこんにちほどに切実に必要とされたことはない。こんにちでは、感染症の大流行という状況においてすら、人民にとって必要不可欠なことが資本家の利潤のために犠牲になっている。先進資本主義諸国におけるこの状況は、資本主義体制が歴史的に時代遅れなものになっていることを明確に証明している。その非人間的な性格は、感染症の大流行への対処のしかたにも浮き彫りにされている。医療体制、個人個人の保護手段、検査、ワクチンの開発、これらは、みな、資本家の利潤という情け容赦ない法則に従属させられている。

そうしたことは、帝国主義間の反目と対立をさらに激化させている。世界市場における独占間の現実の戦争である。

感染拡大は、いずれ終息する。過去の感染症と同じことである。しかし、資本主義は、治療不能であり、貧困と失業、戦争、環境破壊により、人民を苦しめ続ける。人民が事態の展開の主役になろうと決意するまでは。

現在の体制は、より高次の社会体制である社会主義・共産主義によってのみ、打倒され、とって代わられることができる。そこでは、労働者の権力による生産手段の社会的所有と人民の必要を満たすための科学的な中央計画、権力のすべての機関の労働者による支配と参加によって、人民の繁栄、人類の平和と進歩がもたらされ得る。

同志諸君、

われわれ両国の労働運動は、大きな課題に直面している。両国のブルジョワ階級は、国際的な帝国主義体制において進展している再編を背景として、いっそう攻撃的になっている。われわれは、アメリカ合衆国と中国、ロシアの対立が激化する地域で生活している。

労働運動の革命的伝統を強調し、科学的社会主義とプロレタリア国際主義を学習・擁護するためのあらゆる取り組みがきわめて重要である。それらは、世界を変革するために闘うに際してのかけがえのない武器であり、原則である。

同志として。

2020年10月27日

アテネ

ギリシャ共産党中央委員会国際関係部

【翻訳・杉本芳夫】